

令和7年1月17日

令和7年度 清瀬市立清瀬第六小学校 学校図書館経営方針

清瀬市立清瀬第六小学校図書館長
長友 慎吾

1 学校の教育目標

よく考え進んで行動する子供 仲良く力を合わせる子供 健康で心豊かな子供

2 めざす学校図書館像

互いのよさを認め合う心情を育み、一人一人の自己肯定感を高める学校図書館

- 読書に親しむことを通して様々な価値観等と出会い、多様性を尊重する心情を育む学校図書館
- 情報を活用する能力を育み、「できる。分かる。」喜びをもたせ自信を深めさせる学校図書館
- 児童や保護者、地域住民の関わりを育み、心の居場所となる学校図書館

3 学校図書館経営の基本方針

- 読書センター及び学習・情報センターとしての役割を担うための、環境整備をする。
- 市立図書館、学校図書館支援員、学校支援本部図書ボランティアとの協働を推進する。

4 特色ある取組の推進

- 学校支援本部との連携による、土曜日開放の取組
- ボランティア活用による、読み聞かせや環境整備の取組
- 図書館支援員を活用した、図書館活用オリエンテーション授業
- 年間を通した「読書貯金」の取組
- 読書週間（年3回）
 - ・「読書の記録」の取組 多く本を読めたクラス（合計ページ数）の表彰
 - ・目標達成児童の表彰 しおりプレゼント
 - ・図書委員による、図書クイズや好きな本ランキング、読み聞かせ等の取組

5 学校図書館運営

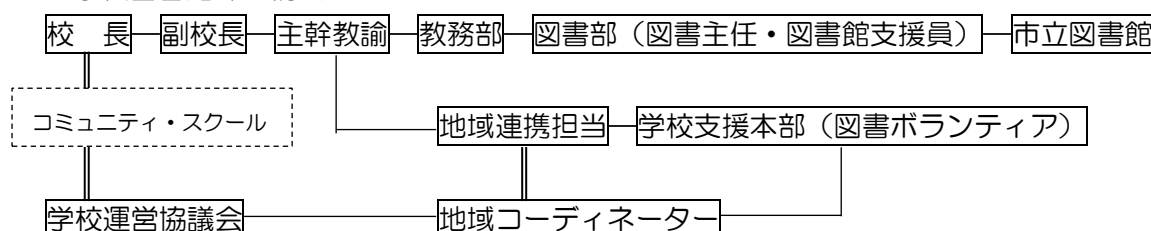
【重点1】読書を楽しむことを通して、豊かな人間性を育てること

- 学校支援本部ボランティアとの連携による土曜日開放の取組や装飾や掲示・展示物作成など、読書に親しむ環境づくりを工夫する。
- 学校図書館支援員及び保護者ボランティア等による読み聞かせや市立図書館員によるブックトーク、おすすめ本紹介、市・都読書感想文コンクール、市「図書館を使った調べる学習コンクール」への取組推奨など、読書への興味がもてる活動の充実を図る。
- 朝読書の時間や読書週間、夏休み貸出日の設定を通して、読書の習慣化を図る。

【重点2】意欲的に学び情報を活用する能力を育てること

- 教科学習等の中で図書館機能を活用し、課題解決学習、調べ学習を行い、情報の収集、整理、分析等、情報活用能力を養う。
- 図書館活用計画に基づき、各教科等で使用する図書を計画的に準備する。
- 図書主任と図書館支援員の連携とともに、市立図書館団体貸し出しも積極的に活用する。

6 学校図書館部の構成



7 年間活動計画

月	主な取組	取組例
4月	○図書館開館に向けての準備 ○図書館オリエンテーション ○図書館便りの発行	・図書館教育推進計画の立案・予算案の作成 ・利用指導, 個人カードの作成 ・図書委員会の指導(カウンター当番, 朝読の動きなど) ・学級文庫の貸し出し ・学校図書館の利用の仕方やマナー、十進分類法や蔵書等の紹介
5月	○貸し出し数を増やす。 ○総合的な学習の時間など、授業での利用を増やす。 ○図書館便りの発行	・購入希望図書のアンケートをとり、購入する(随時) ・図書の発注(随時) ・図書委員会作成のポスターなどによる蔵書の紹介 ・「図書館を使った調べる学習コンクール」の紹介 ・学習に関連した本のコーナーの設置
6月	○図書館便りの発行	・「図書館を使った調べる学習コンクール」に向けた指導
7月	○夏休みの読書に関する情報発信 ○図書館便りの発行	・「図書館を使った調べる学習コンクール」に向けた指導 ・夏休みの読書参考おすすめ本コーナーの設置 ・学級文庫の回収・蔵書整理
8月		
9月	○図書館便りの発行	・新刊紹介・学級文庫の貸し出し ・読書感想文の指導(校内書評発表会「ビブリオ・バトル」) ・清瀬の100冊読書感想文コンクールの紹介
10月	○読書旬間の実施 ○図書館便りの発行	・読書旬間に向けた図書館利用についての広報 ・学習に関連した本のコーナーの設置
11月	○図書館便りの発行	・学習に関連した本のコーナーの設置
12月	○冬休みの読書に関する情報発信 ○図書館便りの発行	・冬休みの読書の参考おすすめ本コーナー設置 ・学級文庫の回収
1月	○学習活動や授業に図書館が利用されるように働きかける。	・進路に関する図書のコーナー設置 ・学級文庫の貸し出し・新刊紹介
2月	○図書館便りの発行	・学習に関連した本のコーナーの設置
3月	○年間活動の反省と来年度の準備 ○図書館便りの発行	・学級文庫の返却・蔵書整理
毎月1回	○土曜日開放「六小ライブラリー&カフェ(ライカ)」開催	・ボランティアによる読み聞かせ ・交流スペースの設置

8 その他(年間読書目標冊数、ボランティア活動、推薦著書など)

地域コーディネーターとの協働により、学校支援本部図書ボランティアの活動充実を図る。土曜日開放を定期的に行い、読書に親しむ機運を高めるとともに、児童や保護者、地域住民の居場所となる学校図書館づくりを目指す。また、図書主任のコーディネートによりボランティアと学校図書館支援員との連携を図り、蔵書整備や装飾・掲示物等環境整備を計画的に行う。活動成果を積極的に発信し、一層の充実につなげていく。